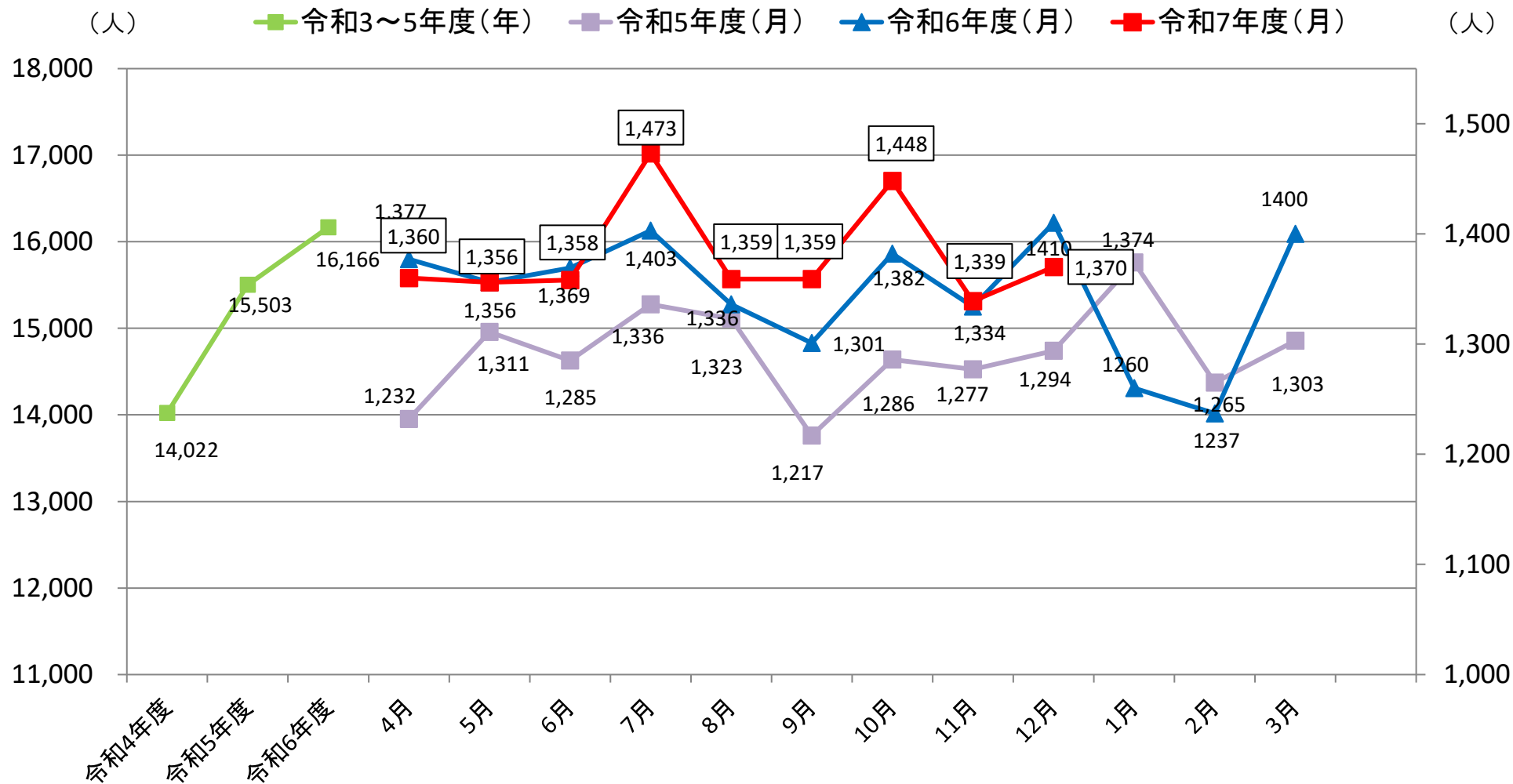


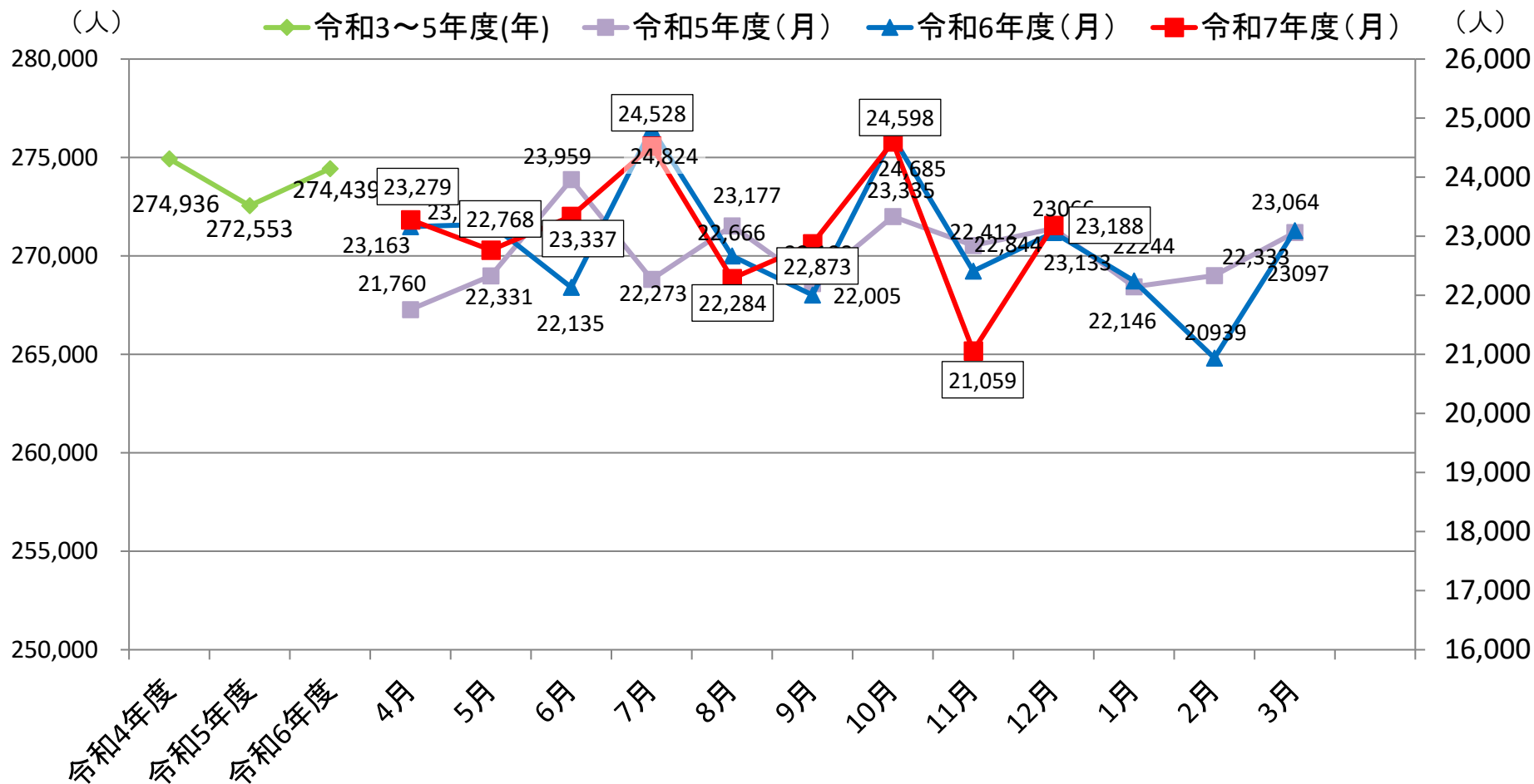
市立豊中病院
令和7年度の取組み状況について

令和7年度 4月～12月事業実績

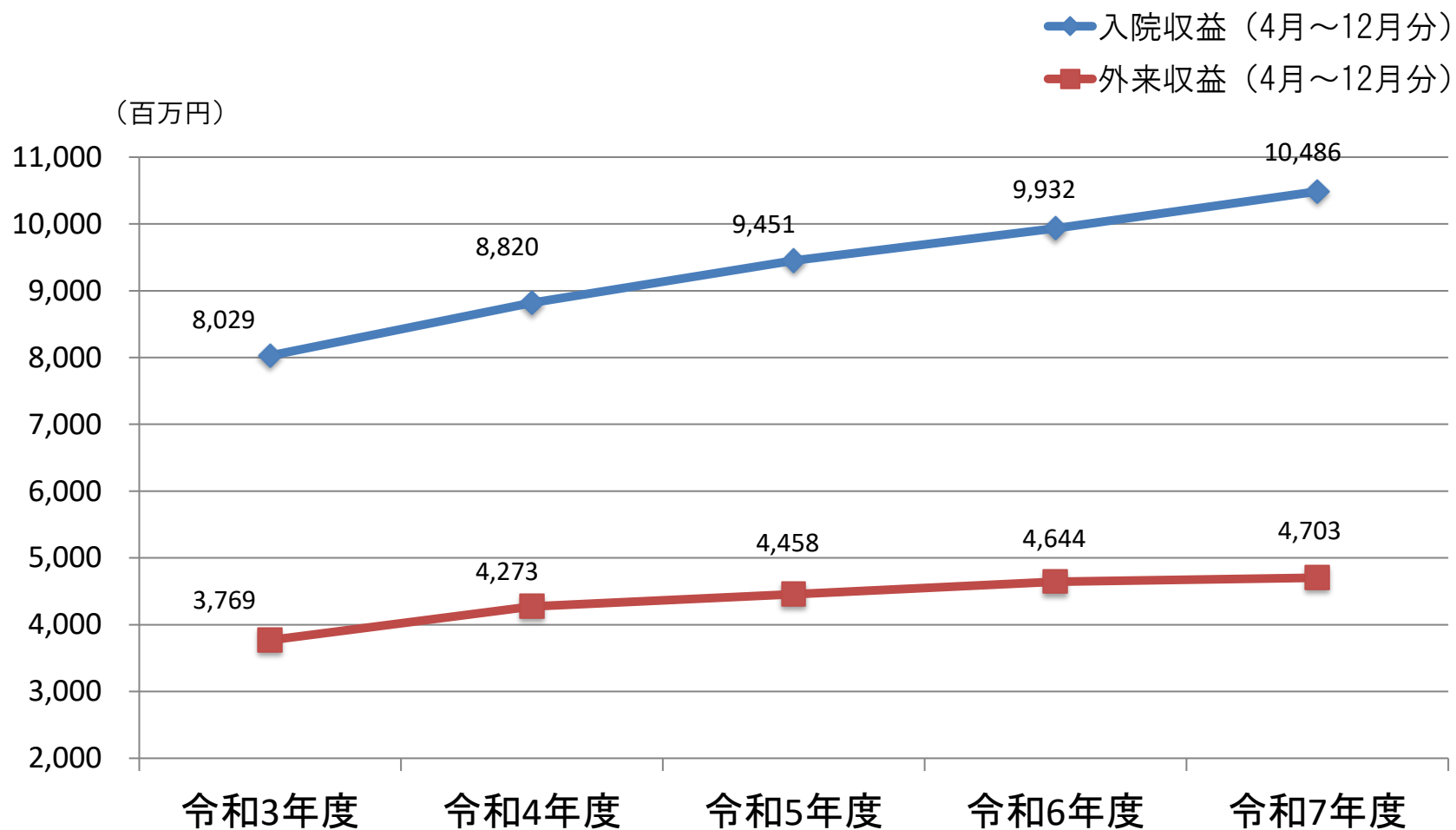
1. 新規入院患者数推移



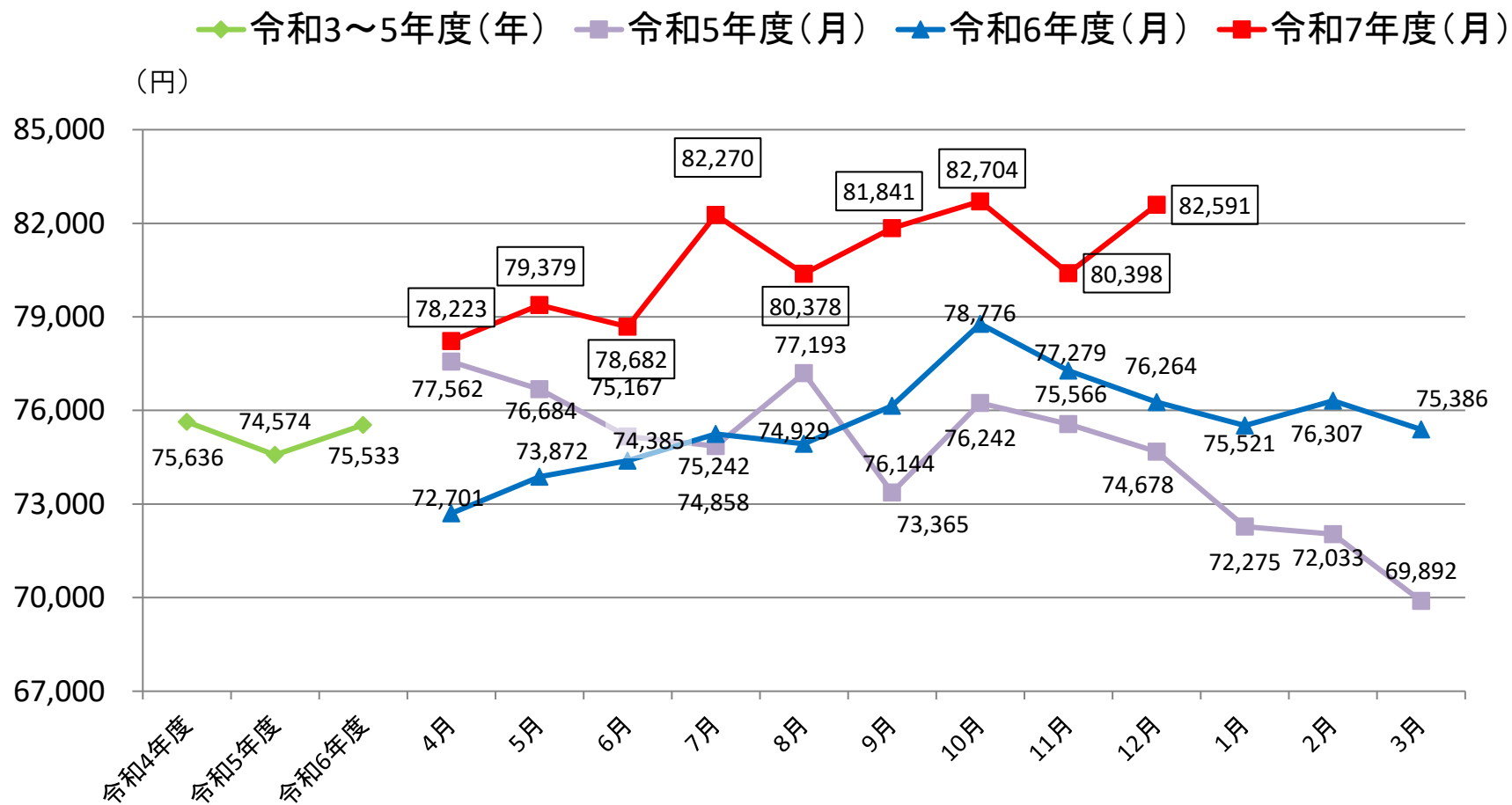
2. 外来患者数推移



3. 入院収益・外来収益推移 (4~12月)

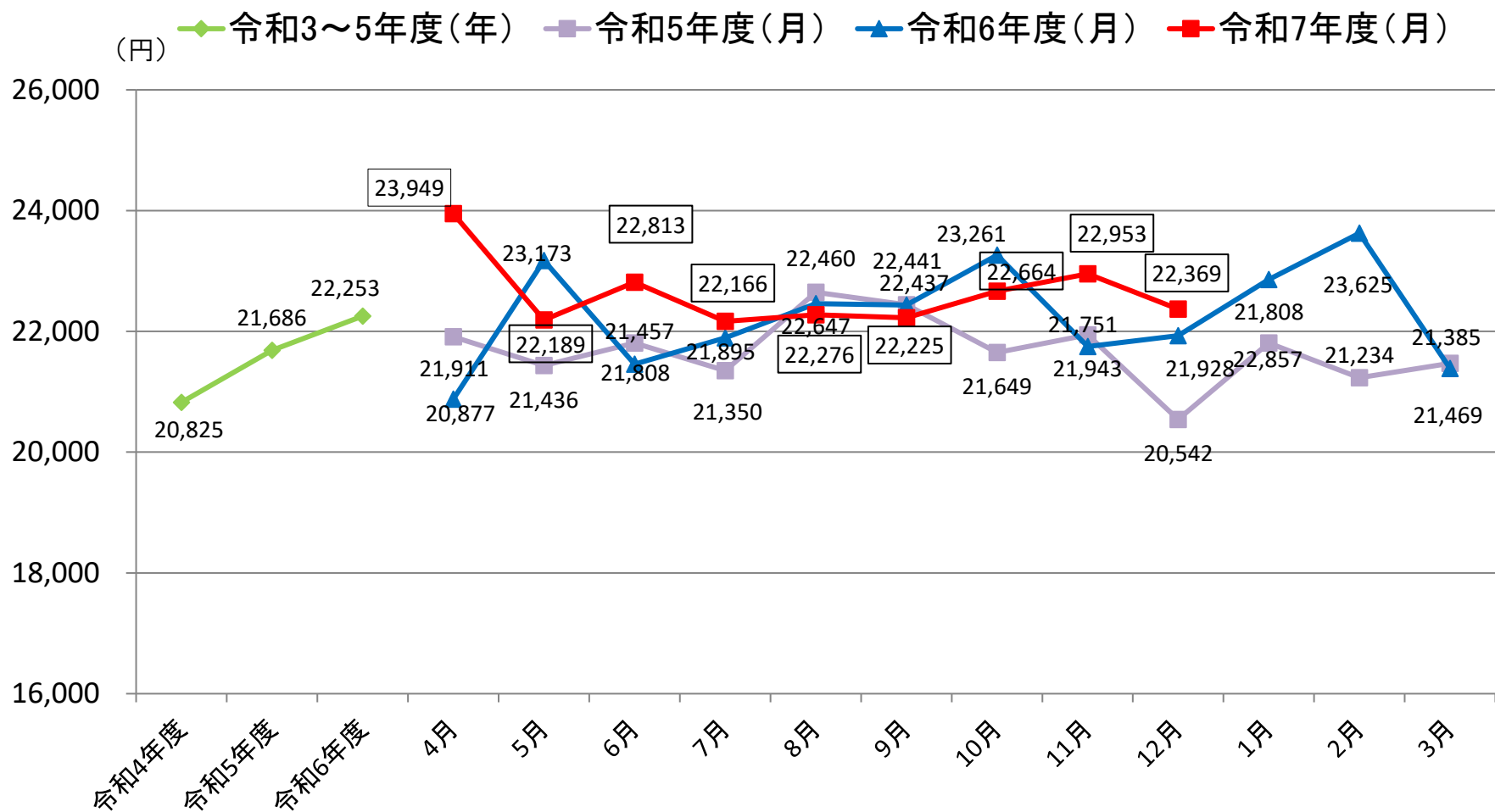


4. 入院単価推移



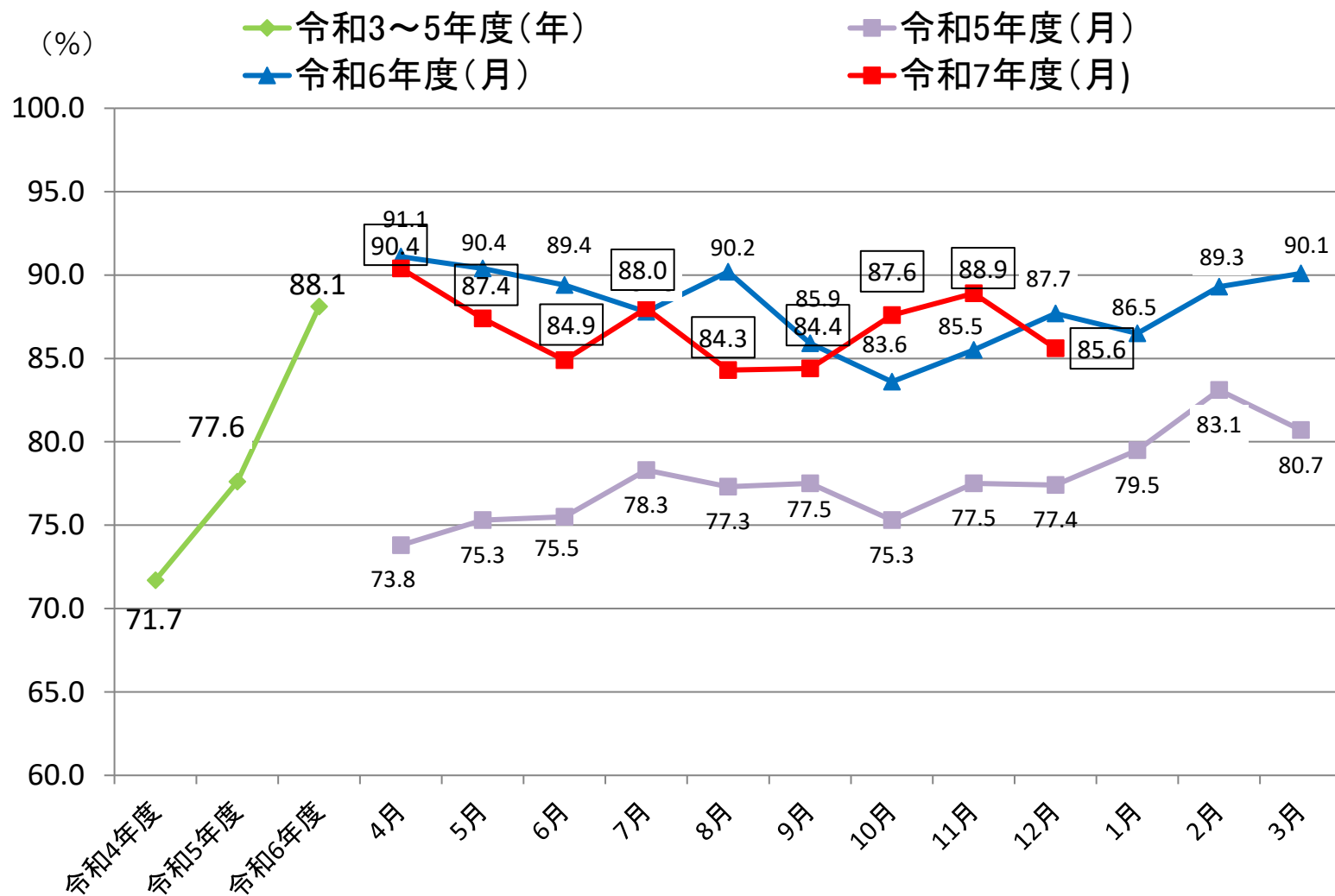
※実オーダーベースにおける1人1日あたりの診療稼動額の推移

5. 外来単価推移



※実オーダーベースにおける1人1日あたりの診療稼動額の推移

6. 病床稼働率



※令和6年度4月以降、病床数544床で算定

令和7年度 下期の取組から

I 急性期医療を中心とした医療機能の充実

① 無痛分娩の開始

市立豊中病院では、令和7年10月より、硬膜外麻酔で出産の痛みを和らげる無痛分娩を開始しました。

当院の無痛分娩では専門の麻酔科医が麻酔（硬膜外麻酔）を担当し、安全に痛みをコントロールのうえ、産科医・麻酔科医・助産師が連携して、チームで安心して安全な分娩に取り組んでいます。

また、地域周産期母子医療センターとして、万が一の時にも産科・小児科・麻酔科が連携し、お母さんと赤ちゃんを支える体制も整えています。

【ホームページ】



【豊中市公式Instagram】



【調剤薬局サインージ】



II 地域連携の推進（市の医療施策との連携） IV 安定した経営基盤の確立（オンライン診療）

② 年末年始オンライン診療の試行実施

昨年度（令和6年度）年末年始にインフルエンザ大流行が重なり、休日急病診療所及び市立豊中病院救急外来にインフルエンザ症状の患者さんが集中して長時間の診療待ちとなりました。

これを踏まえ、豊中市では今年度「休日診療体制強化事業」を実施することとし、医師会・薬剤師会等の協力のもと、連携して年末の医療提供体制について新たな取り組みを行いました。

（期間：12月27日（土曜）から1月4日（日曜）まで）

当院もこの取り組みに参加し、市内10か所で開局した調剤薬局での軽症発熱患者の初期対応から続く流れとして、豊中病院はこの中でオンライン診療を試行実施しました。

期間中、市立豊中病院では100件のオンライン診療を行いました。その他、薬局からの連絡があったものの、既往歴がある等で、オンライン診療ではなく対面診療をお勧めしたケースも27件ありました。

【ホームページ】



- I 急性期医療を中心とした医療機能の充実・
- II 地域連携の推進
- IV 安定した経営基盤の確立

- II 地域連携の推進
- IV 安定した経営基盤の確立

③ がん強化・疾患構成の転換・地域連携についての理解を得るためのとりくみ

当院は地域がん診療拠点病院として、がん診療についての充実・強化を進めています。当院のがん診療についてお知らせし、地域の医療機関との連携を深めるため、がん手術の実績などに関する冊子を作製し、地域の医療機関への訪問時に活用しています。また、適切な受療行動に対するご理解をいただくため、「あなたにとって最適で最善の医療を」というリーフレットを作成しました。市の関連部局の窓口に配置した他、地域の老人会や薬剤師会なども周知のための訪問を行いました。

④ 近隣公立病院との連携

近隣の自治体病院や、国立病院機構大阪刀根山医療センターと、連携や役割分担に向けての議論を進め、一部疾患においては具体的な相互協力や後方連携を開始しています。



令和7年度 収支状況見込

税抜：(単位：百万円)

病院事業収益(見込)		病院事業費用(見込)	
病院事業収益	22,877	病院事業費用	24,497
医業収益	20,510	医業費用	23,486
入院収益	13,751	給与費	11,987
外来収益	6,169	材料費	6,269
その他医業収益	590	経費	3,831
医業外収益	2,367	減価償却費	1,262
他会計補助金・負担金	1,165	その他	137
補助金	383	医業外費用	1,011
長期前受金戻入	536	支払利息等	58
その他	283	その他	953
差引額			△ 1,620